

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
臨床研修部・町井 洋二郎

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 町井 洋二郎
臨床指導医 聖路加国際病院 心臓血管外科 阿部 恒平

心臓手術をうけた方を対象とした手術後の痛みに関する研究

1.研究の対象

2016年7月～2019年10月に当院で心臓手術(胸骨正中切開)を施行された方で、術後6時間で挿管管理が終了した方。尚、挿管管理とは気管チューブを口から気管内に入れて人工呼吸器で呼吸を管理することです。

2.研究の目的・方法

心臓手術中に麻酔薬(痛み止め)を創部付近に投与することで術後の痛みが改善するかを評価する目的に本研究を行います。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、性別、国籍、患者の併存疾患、術後の鎮痛薬の使用状況、カルテ番号、手術内容、術前の状態 等